

大阪大学工業会機械部会第 50 回総会 (平成 24 年度 大阪大学工学部機械系同窓会)

工業会 機械部会 部会長 久角 喜徳
機械工学専攻 専攻長 金子 真

平成 24 年度 大阪大学工業会機械部会 第 50 回総会(大阪大学工学部機械系同窓会)を下記のとおり開催いたします。大阪大学吹田キャンパスは昭和 45 年に移転を完了し、機械系建物の M1・M2 (研究室等)・M3 (実験棟) は今年で 42 年が経過しました。そのため傷みが目立ち、耐震強度も不足していることから、立て替えや改修補強が来年から順次本格的に始まります。そこで、解体準備が始まる M3 棟の見納めと、昨年 6 月に竣工したテクノアライアンス棟の見学に便利な理工学図書館ホール(平成 21 年 4 月にリニューアル)を総会・講演会場としました。万障お繰り合わせの上、皆様ご参加頂きますようお願い申し上げます。

記

- 1. 日 時** 平成 24 年 12 月 1 日 (土) 講演会・総会・見学 13:00 ~ 17:00
懇親会 17:20 ~ 18:50
- 2. 場 所** [講演会・総会] 大阪大学理工学図書館ホール (3F) 〒565-0871 吹田市山田丘 2-1
下記地図および以下のホームページをご参照ください。
http://www.library.osaka-u.ac.jp/lib_sel/access/
[懇親会] ミネルバ (銀杏会館 2F) TEL: 06-6879-3605
- 3. 行 事** 13:00~13:30 「最近の機械工学専攻の紹介」 機械工学専攻長 金子真 教授
13:30~14:00 機械部会総会
14:00~14:40 講演 1 「一方通行社会から循環社会へ」
仲津英治 氏 (「地球に謙虚に運動」代表、日本コンサルタンツ技術顧問、機械部会副会長)
概要: 人類社会は、食料とエネルギーで成立っているが、2005 年に石油生産のピークを迎え、東日本大震災を契機に電力供給の限界も見えて来た。今までは有限のエネルギーを無限にあるかの如く消費する一方通行社会であったが、今後は太陽光の注ぐ下で持続循環社会に切替える必要がある。個人や家庭でできる循環社会への取り組み方を示してみたい。
14:50~15:30 講演 2 「阪大学生フォーミュラチーム OFRAC 豪州遠征報告」
吉田憲司 氏 (大阪大学大学院工学研究科 准教授、OFRAC チームファカルティアドバイザー)
概要: 2011 年 12 月に世界の強豪チームが多数参加するオーストラリアでの国際大会に参戦し、OFRAC の実力を試す絶好の機会となった。結果は総合 8 位と世界の厚い壁を体感したが、貴重な経験と更なる目標を得ることができ、大変有意義な初めての海外遠征であった。大会の様子などを報告するとともに、ものづくり教育としての本活動の意義について述べる。
15:30~16:10 講演 3 「大学を活用した産学官連携のありかた」
中澤慶久 氏 (HitZ バイオマス開発共同研究講座 招へい教授)
概要: 日立造船では、大阪大学「共同研究講座」制度を活用して、植物バイオマスであるトチュウから高機能化学原料を創成する研究開発を行っている。大阪大学のインダストリー・オン・キャンパスという基本構想のもと、企業と大学における共同研究開発の役割分担等に触れつつ、大学を活用した産学官連携のありかたの一例として紹介する。
16:20~17:00 見学 M3 棟・テクノアライアンス棟
17:20~18:50 懇親会 (ミネルバ)
(会費 一般 5,000 円・学生 2,000 円 当日受付でお支払いください。)

4. 参加申込

会計幹事・吉田まで、FAX または E-mail にて、氏名、卒業年次・修了年次、現在の所属（ご退職されている場合は元所属）、連絡先、講演会・総会への出欠、懇親会への出欠を記載の上、お申し込み下さい。

申込期限：平成24年11月23日(金)

【連絡先】 〒565-0871 吹田市山田丘 2-1
大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻
副部会長 中谷彰宏 TEL 06-6879-7244
会計幹事 吉田憲司 TEL 06-6879-7820
FAX 06-6879-7259
E-mail : yoshida@mech.eng.osaka-u.ac.jp

以上

吹田キャンパスアクセスマップ

(理工学図書館、M3 棟、テクノアライアンス棟、銀杏会館)

